

2023
9/22
(金)

省エネと環境不動産

～健康と環境保護アプローチのこれから。～

- ・主催:(一財)省エネルギーセンター(ECCJ)
- ・協賛:ダイナエア(株) / AGC(株) 協力:(株)日建設計総合研究所

WEBセミナー **LIVE** 配信

本セミナーは
Zoomによる
配信です。

Zoom

受講料
無料

カーボンニュートラル社会の実現に向け様々な取り組みが急速に進み、**環境負荷**や**環境価値**という考え方も浸透し始めています。産業界全体に対しカーボンニュートラルを目指す取り組みを通じて、社会的責任を果たすことも求められていくなか、省エネの重要性や省エネ活動がもたらす相乗効果にも注目が集まり、従来の環境対策に新たに取り組み始める企業も増加しています。また、再生可能エネルギーの活用や施設・設備の省エネ性能の向上は、脱炭素社会の実現のためだけではなく、企業活動にとっても重要な課題となっています。こうした現状を踏まえ分析し、動き出している企業も多く存在しています。また、何から取り組めばいいのかわからず進んでいく企業も多く存在します。ご存じのように、組織として何を決定し実行していくのは非常に難しい舵取りが必要です。今回は「**環境不動産**」とその取り組みがもたらす「**省エネと健康**」をテーマに、脱炭素社会に向けた企業の取り組みとその**環境価値**について事例をもとに考えていきます。**ECCJから省エネ関連情報も合わせてお伝えいたします。**

定員
200名
(先着順)

カリキュラム **13:30～15:50**

接続の開始は13時20分頃からを予定しています。
※内容やタイトルが変更になる場合があります。

講演1 【トピックス(特別講演)】

30分

脱炭素社会における環境不動産

講師:株式会社 日建設計総合研究所

地球環境問題の深刻化が指摘されるなかで、持続可能な社会の実現に向けて、不動産についても環境への配慮が求められています。環境に配慮し、「環境性能が高く良好なマネジメントがなされている環境価値の高い不動産」は、「環境不動産」と呼ばれています。

環境不動産は、環境問題への対策としてだけでなく、経済的なメリットもあります。例えば、省エネルギー性の高い建物は、光熱費やメンテナンス費を節約できますし、社会的な評価やイメージを向上させることができます。多くの企業が、環境不動産に投資したり、自社の建物を環境不動産に改修したりするなどの取り組みを行っています。これらの取り組みは、企業の社会的責任や持続可能性を示すとともに、顧客や従業員、投資家などからの信頼や支持を得ることができます。本講演では、環境不動産の現状と今後の方向性について解説します。

講演2 不動産の価値を高める

30分

調湿換気空調システム

講師:ダイナエア 株式会社 / 2019(令和元)年度省エネ大賞受賞

高効率で強力な除湿性能により、省エネで人体生理に即した空調(フィジオロジカル空調)を実現するリキッドデシカント空調機について、病院、介護施設、オフィスビル、学校等への導入事例を中心に紹介します。

講演3 建材一体型太陽光発電ガラスで

30分

出来る創エネ, 窓ガラスと健康

講師:AGC 株式会社 / 2013(平成25)年度省エネ大賞受賞

カーボンニュートラルやZEBの実現に寄与するAGCの建材一体型発電太陽光発電ガラス「サンジュール」を中心に、AGCの省エネ、創エネ製品をご紹介します。「サンジュール」はガラスの採光性と耐久性を生かし、様々な場所で利用いただけます。実際の施工事例も交え、ご紹介します。また、窓ガラスと健康の関係についてもご説明します。

講演の合間に、休憩をとる予定です。セミナー講演終了後、15:25ごろからQ&Aの実施を予定しております。

お申込み確認後、事務局より Zoom の **招待メール** を送信いたします。

要事前申込

お問い合わせ

省エネルギーセンター 顧客支援部 ◆メール seminarjyukousya@eccj.or.jp

※本セミナーに関する電話でのお問い合わせについてはご対応しておりません。

参加お申し込みはこちらの「**WEB**」フォームをご利用ください。

テキストの事前配布は行いません。ご希望の方は、セミナー終了後各講演企業にご連絡ください。申し込みフォームがご利用いただけない場合は上記アドレスに **メールにてお申込みください**。

※本セミナーを受講するには、パソコン等をインターネットに接続できる環境が必要です。

申し込み
しめきり日
9/20

